

埼玉県立大学 2023年度後期授業評価・学修成果アンケート 集計結果

履修者数 14812

回答者数 6273

集計 全科目

在籍年次: 1年次 3257 2年次 1812 3年次 1023 4年次 181

回答率 42.4 %

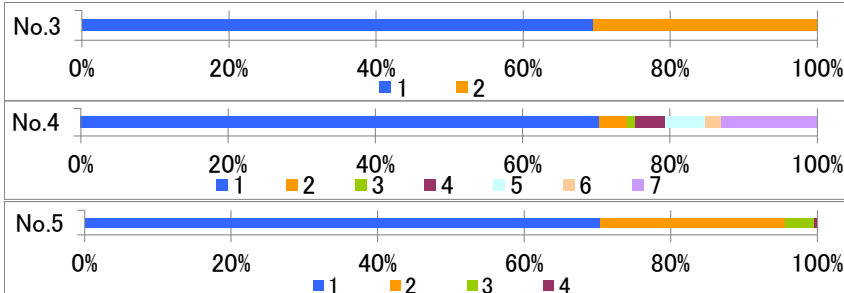
学科・専攻 看護 2652 理学 518 作業 326 社福学 995 子ども学 300 行動 540 検査 306 口腔 636

分類	No.	評価項目	回答数						
			1	2	3	4	5	6	7
履修の理由	3	この授業は必修ですか、選択ですか(1. 必修 2. 選択)	4365	1908					
	4	(選択の場合)この授業を選択した主な理由を選んでください (1. 関心があった 2. 教員の魅力 3. 教員の勧め 4. 先輩の勧め 5. 友人が多く履修 6. 単位が取りやすそう 7. この時間帯はこの科目のみ)	1763	95	28	102	137	54	326
出席状況	5	この授業の欠席回数は(1. 0回 2. 1～2回 3. 3～4回 4. 5回～)	4410	1586	253	24			

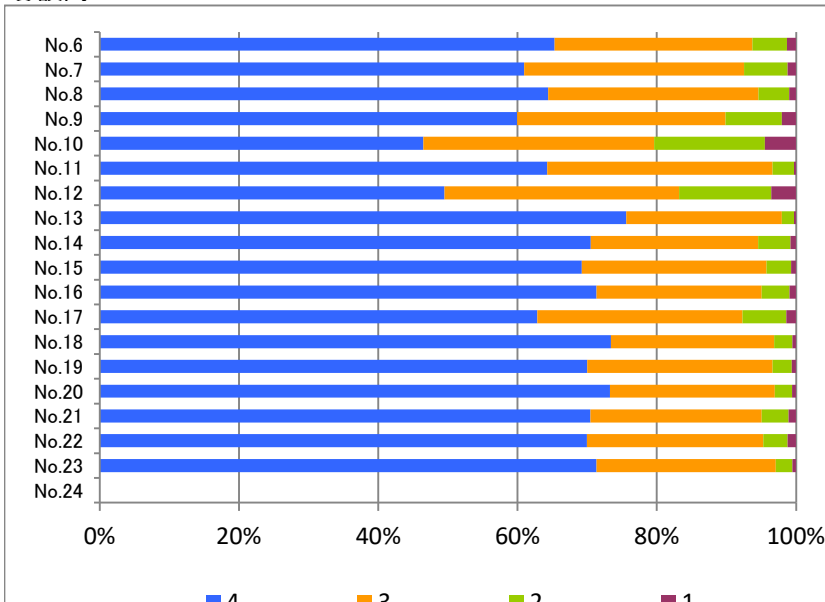
分類	No.	評価項目	回答数					当 平 該 均 科 目
			4 そう思う	3 やや そう思う	2 あまりそう 思わない	1 思わない	0 該当しない	
学修状況・学修成果 について	6	この授業での学びによって、あなたは次のような、資質・能力を身につけるこ	4096	1782	314	81		3.6
	7	この授業での学びによって、あなたは次のような、資質・能力を身につけるこ	3823	1981	392	77		3.5
	8	この授業での学びによって、あなたは次のような、資質・能力を身につけるこ	4039	1894	279	61		3.6
	9	この授業での学びによって、あなたは次のような、資質・能力を身につけるこ	3760	1877	507	129		3.5
	10	この授業での学びによって、あなたは次のような、資質・能力を身につけるこ	2916	2078	999	280		3.2
	11	この授業を熱心に受講した。	4031	2029	193	20		3.6
教員や授業について	12	授業時間外でも、この授業に関連する学習に取り組んだ。	3106	2114	830	223		3.3
	13	教員はシラバスを意識した授業を展開していた。	4744	1400	111	18		3.7
	14	授業の進度と分量は適切であった。	4424	1508	291	50		3.6
	15	授業の内容は、興味や関心を持てるものであった。	4343	1664	220	46		3.6
教材・ICT機器につい て	16	教員の話し方や伝え方は適切であった。	4475	1488	250	60		3.7
	17	教科書等の教材類は役に立った。	3101	1456	310	69	1337	3.5
	18	スライド掲示等の教具使用は効果的であった。	4296	1372	152	31	422	3.7
	19	パソコン等のICT機器は学修を進める上で効果的であった。	3037	1154	120	26	1936	3.7
学修環境・遠隔授業について	20	学修しやすい受講環境(通信環境含む)が保たれていた。	4596	1485	155	37		3.7
	21	温度・照明・音響・映像等の物理的環境は良好であった。	4419	1545	242	67		3.6
	22	遠隔授業は有効であった(遠隔授業が含まれていた場合)。	1387	502	69	24	4291	3.6
満足度	23	総合的に評価して、満足できる授業であった。	4476	1613	150	34		3.7
								0.0

評価帯グラフ

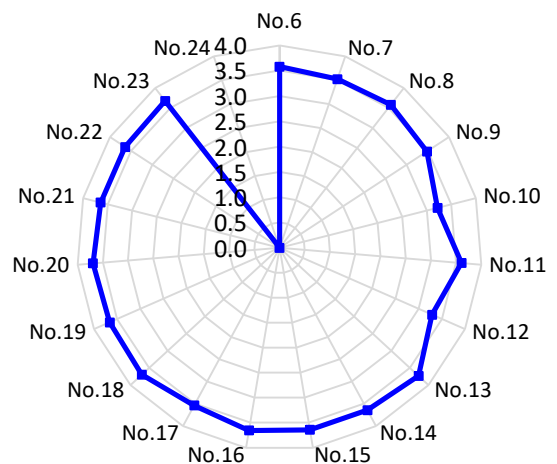
①設問No.3～5



②設問No.6～No.24



平均比較レーダーチャート(設問No.6～No.23)



当該科目平均 全体平均

4

5

2

1